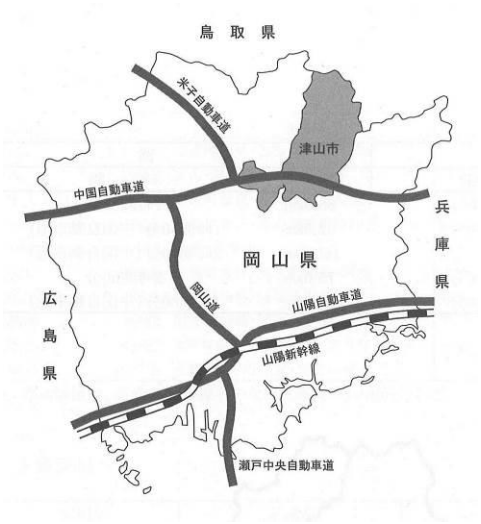
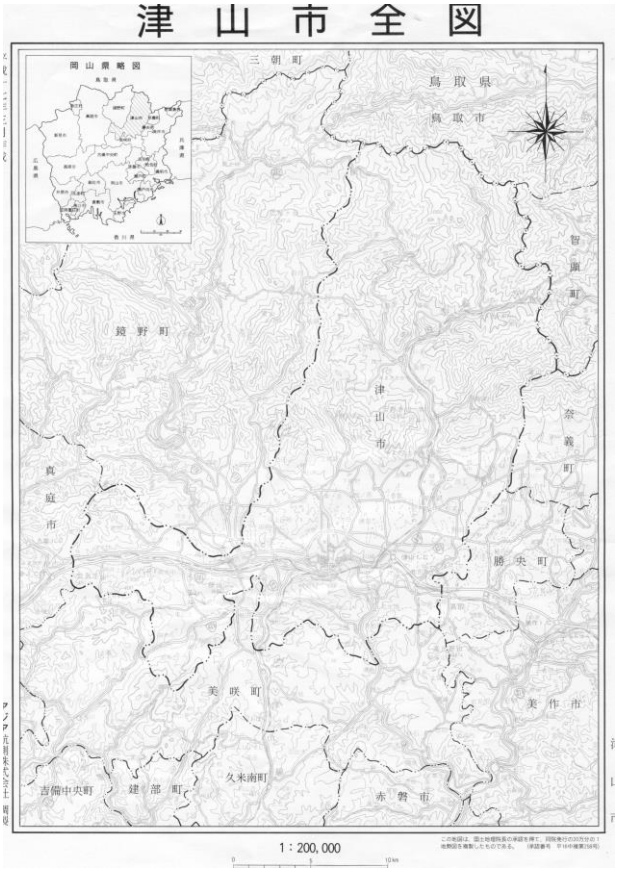
津山市



1　市町村概要

津山市は、岡山県北東部に位置し、北は鳥取県、南は中部吉備高原に接する位置にある。地形は、北部は鳥取県との県境をなす標高1,000ｍ～1,200ｍの中国山地南面傾斜地であり、南部は吉備高原に接する比較的低い山地の北斜面に接している。西部はやや急峻な連峰があるが、その谷筋から吉井川に向かって扇状のなだらかな地形をなしている。東部は中国山地の南斜面である日本原高原に続くなだらかな高原地帯となっている。その中心となっているのが標高100m～150mの「津山盆地」であり、津山盆地を東西に分断する形で一級河川吉井川が、そして津山盆地を南北に貫く形で吉井川水系加茂川が合流している。その流域に田園が広がる自然豊かな地域であり、その立地条件を生かして多様な農業が営まれている。

人　口		９９，９３７人（世帯数４１，２１３世帯）※令和２年国勢調査
主な産業		サービス業、卸売業、小売業、飲食業、製造業、建設業、農業
地域の主なイベント		津山さくらまつり　　４月上旬　　、　もみじまつり　１１月中旬 津山納涼ごんごまつり　８月上旬 津山まつり　　１０月中下旬　　・・・etc
生活環境	買い物	市中心部に大型スーパー、コンビニエンスストア、ホームセンター、ドラッグストア多数あり
	医療	地域医療支援病院１院　病院１０院、診療所９９施設、歯科４６施設
	学校	保育園２３、幼稚園４、認定こども園５、 小学校２７、中学校９、高等学校６、高専１、短大１、大学１、大学院１



アクセス方法

岡山駅から　：66km、車で約 90 分

岡山空港から：60km、車で約 60 分

津山 IC から　：　7km、車で約 15 分

2　新規就農に向けた支援について

（1）地域農業の特徴

地域特産物として旧津山地域では､大豆､ピオーネ、自然薯､加茂地域では西条柿､阿波地域ではりんどう、うど、勝北地域では黒大豆、久米地域ではジャンボピーマン、新高梨の産地となっています。大半の農家が小規模な兼業農家で占められており、担い手の減少や農業従事者の高齢化が進み、耕作放棄地の拡大が進んでいます。認定農業者や集落営農組織の確保・育成を図るとともに、地域の特性を生かした安全・安心で高品質な農畜産物の振興。高付加価値農業の推進に努めます。

自然条件
（観測地点：津山市林田）
年間平均気温：14.5℃
年 間 降 水 量：1,202.0mm
積 雪 の 状 況:北部はしばしば降るが、南部はほとんど降らない。

（2）就農希望の方へ

津山市では、温和な気候と比較的恵まれた土地条件を活かして、稲作を中心に野菜、果樹、畜産など多彩な農業経営が営まれています。農業普及指導センターや農協等関係機関と連携し、地域農業の担い手として就農される皆さんを応援していきたいと考えています。

（3）農業体験研修・実務研修の研修主体　※受入体制の整備状況等により研修生を募集しない場合があります

	研修品目	産地の位置	研修主体名
1	ぶどう、水稲、野菜（ショウガほか）	津山全域	晴れの国岡山農業協同組合
2	いちご、ぶどう	津山東部	(有)まほら
3	水稲、小麦、野菜（アスパラほか）	津山東部	農事組合法人アグリ堀坂
4	野菜（キュウリ、ブロッコリーほか）	津山西部	(株)原田農園
5	水稲、しきみ、野菜（ブロッコリーほか）	津山北部	農事組合法人さいのたに
6	水稲、果樹、酪農	津山全域	（一社）ＬＡアライアンス
7	ぶどう	津山北部	恵比寿農園（株）

研修受入の条件等

・市内に在籍就農すること　・就農意欲が高いこと　・家族の協力や理解が得られること
・就農するにあたっての機械・施設の整備・生活等に係わる準備金を確保できる方
・有機無農薬栽培希望者については、相談に応じかねます。・対象年齢は 20 歳以上～55 歳未満

（4）就農、定住等に関する支援情報

就農関係の支援	農地の確保	実務研修中に各機関の協力のもと農地の情報提供を行います。
	就業奨励金支給事業	３９歳以下の新規就農者で要件を満たすもの。
	農業トライアルワーク	移住を検討する機会としての、農業体験制度があります。
その他の支援等	住居の確保	賃貸住宅、中古売買物件の情報提供。中古住宅の購入・改修費補助など。
	子ども医療費公費負担制度	中学校修了までの子どもにかかる保険診療分の医療費自己負担が、入院・外来ともに無料。

新規就農に関する連絡先

担当課名：津山市農業振興課　　住　　所：津山市山北５２０
電話番号：０８６８－３２－２０７９　　ＦＡＸ番号：０８６８－３２－２０９３
Ｈ　　Ｐ：http://www.city.tsuyama.lg.jp